

# 大湊高校同窓会 会報

# やまびこ

(16期生 高橋一明氏 揮毫)

## CONTENTS

- ◆本部だより……………P2
- ◆憧れの大学生生活……………P3  
73年の歴史に幕
- ◆東京同窓会だより……………P4～5
- ◆今年の大湊高校 ……………P6～7
- ◆学校だより<校長あいさつ>…P8  
<生徒会長>
- ◆令和3年度部活動結果……………P9
- ◆令和3年度卒業生進路……………P10



体育祭での選手宣誓 (令和3年7月20日)

昨年七月七日、県教育委員会が県立高校再編の第二期実施計画案を公表しました。突然のことです。耳を疑った人も大勢いたことと思います。大湊高校とむつ工業高校を統合して統合校を新設するということについては、愕然とするものでした。その後、むつ市や三回の地区懇談会での地域の反対意見は一切聞き入れられず、県教育委員会は十一月十二日、唐突に計画案通りの決定を発表しました。計画によると、統合校が令和九年度に募集を開始、大湊高校は令和八年度が最後の募集となり、令和十年度の卒業生を最後に閉校の予定です。少子化の波とはいえ昭和二十三年に開校した母校大湊高校が、創立八十周年記念の年に閉校することについては、同窓生としてとても残念で寂しく思います。

さて、新型コロナウイルスも発生から二年以上経過しましたが、次々と新種の変異株が確認され、まだまだ終息が見えません。同窓会でも毎



第15代会長  
佐々木 一浩  
(31期生)

同窓会長あいさつ

年むつと東京で行われていた新卒者激励会、懇親会が二年連続で中止となりました。こんな中、本日、卒業を迎える第七十四期生の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。最も多感な高校三年間のうち二年間をコロナの影響を受けた高校生活は、大変だったと思います。

同窓会の会員数も、本日卒業する百六十八名の新会員を迎え、一六、三五十名となりました。同窓会では、コロナ終息後、むつと東京で「同窓会総会」「新卒者激励会と懇親会」を予定しております。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

最後に昨年八月の大雨で、大畑地区と風間浦村地区に多くの被害が発生しました。被災されました方々には心よりお見舞い申し上げます。

結びといたしまして、同窓生の皆様の更なるご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。



大高祭での吹奏楽部演奏  
(令和3年10月21日)

## 令和2年度同窓会入会式



◎期日 令和三年二月二十七日(土)  
◎会場 大湊高校第一体育館

本部だより



## 令和3年度同窓会総会



◎期日 令和三年十一月二十七日(土)  
◎会場 大湊高校会議室

新型コロナウイルス感染症の影響で懇親会・新卒者激励会は2年連続で中止となりました。今年度は総会のみではありましたが開催することができ、当日はお忙しいところ13名の役員が出席していただきました。来年度こそは懇親会・新卒者激励会を盛大に行いたいものです。

新卒者の活躍



うえの いさき  
上野功稀さん

弘前大学理工学部  
数物科学科1年

上野君は卓球部に所属しキャプテンを務め、下北地区ランキング第2位の選手として県合宿に参加するなど卓球部のエースとして活躍しました。まさに文武両道の大湊高校での3年間でした。

憧れの大学生活

現在、弘前大学部理工学部数物科学科に所属し、勉強しています。今年度は高校で習った数学、物理等の応用を行い、二年生になるとコース選択がありま

す。私は宇宙物理学を専攻したいと考えています。大学に通うにあたって一人暮らしをしますが、料理や掃除など、今まで親がやってくれたことを自分でやってくれることを一人で行うので、大変ですが親の有難みを実感させてもらいました。  
高校時代で思い出に残っていることは、二年生から取り組み始めた辛かった受験勉強です。三年生になると志望理由書を書いたり、球技大会や文化祭などの学校行事の最中も勉強をしていました。体調を崩し入院したこともありましたが、当時の担任の「今このつらさを体験したら、今後十年間これ以上のつらさはない。」という言葉を信じて活動し、無事大学生になることができました。これから、授業の内容はさらに難しくなってきました。大学で出来た新しい友達と協力し、講義の内容を理解し夢に向けて頑張ります。

大湊高校川内校舎 73年の歴史に幕

昨年度をもって大湊高校川内校舎が閉校しました。見晴らしの良い高台の校舎でたくさんの生徒が過ごし、思い出があることでしょう。

73年間ありがとうございました。



屋上からみた景色は絶景でした



川内高校の校章

# 東京同窓会だより

## コロナ禍での同窓会活動



東京同窓会  
会長  
三山 修

コロナ禍の長期化は、同窓会活動にも多大な影響を与えている。役員  
の平均年齢が七十歳近く、日常生活  
においても外出を自粛せざるを得な  
い。役員会や催物の開催は休眠状態  
が続く、懇親会も感染防止対策の徹  
底を図るため中止を継続している。  
総会だけは、オンラインに切り替え、  
何とか対応出来たものの、各種催物  
は、計画さえも立てることが出来な  
い状況が続いている。

東京同窓会は、日ごろから高窓連  
(東京青森県高校同窓会連合会)や青  
森県人会等と共同活動を行っている  
が、それぞれ活動自粛状態が続いて  
いることもあり懇親が中断している  
状況で、大きな時代の変化に直面し  
ている。

東京同窓会は、学校生活だけでなく、  
社会生活、経済活動各分野でこれ  
まで経験したこともない影響と混乱  
が発生している中で、コロナ禍に立  
ち向かう同窓会として、まずは同窓

生の「絆」をより一層強まるような同  
窓会の基盤造りを図ることが求めら  
れている。総会を何とかオンライン  
で開催するため、ZOOMを利用でき  
るようにしたことやFACEBOOKに  
「大湊高校東京同窓会」ホームページ  
を開設したこともあり、もつと使い  
やすく、アクセスが容易になるよう  
改善しながら、IT時代にふさわし  
い「同窓会組織」の拡充を図ってい  
たい。「大湊高校」WEB SITEには「本  
部同窓会」と共に「東京同窓会」ペ  
ージを開設して頂いたこともあり、コ  
ロナ禍終息後の活動状況や催物告知  
に活用したい。

新たな同窓生の連帯、友情、仲間意  
識を育むことが同窓会活動の基盤強  
化となることから会員の消息や情報  
を日常的に交換、確認できるような  
仕組みが必要である。同窓生には各  
学年・各クラブ等にSNSを利用した  
メーリングリスト(Group)やグル  
ープライン(LINE)の構築をお願いし  
たい。

クラス会、同期会、クラブの「繋がる  
糸」は同窓会の基盤となり、東京同  
窓会は、同窓生の就職活動、社会人  
としての人脈作り、困ったときの相談  
窓口、本部周年記念事業等にお役に  
立てられるよう尽力したい。

## 同窓会・クラス会お知らせください

各期、クラス単位で同窓会を開いてい  
るといってお話をよく聞きます。ぜひ、皆  
さまの和やかで楽しい様子を「やまびこ」  
で紹介させていただきます。ご一報くだされ  
ば、事務局から左記のことをお伺いする  
ために、ご連絡いたします。

- ◆◆期生
- 期日・会場
- 写真(当日のようす、近況等も併せて)

### 【お問合せ】

- 大湊高校同窓会事務局
- ★電話 0175 (24) 1244
- ★FAX 0175 (24) 2680
- ★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp



写真は令和元年に行われた同窓会行事

# 「なかま」の歴史

機関紙「なかま」40号を記念し、5号ごとに「主な内容」を紹介する。

## 創刊号 発行 昭和56年

編集 佐々木 彦藏

- ・今昔―機関紙の発行にあたり  
会長 濱谷 勝也
- ・母校だより 大湊高校の現況  
校長 山中 正文
- ・八ちゃん・八戸誠一先生を囲む会  
職場訪問(Ⅰ)東京瓦斯電炉(株)  
毎日がクラス会(その一)
- ・卒業生を囲む会参加者紹介



## 第5号 発行 昭和60年

編集 佐々木 彦藏

- ・同窓会東京支部の皆さんへ  
校長 山中 正文
- ・母校だより 我が大湊高校の近況
- ・ヨット部員 溺れる小学生を救助
- ・職場探訪(V)三晃(株)
- ・毎日がクラス会(その五)
- ・故東原次郎先生への弔辞(抄)
- ・支部総会に出席して



## 第10号 発行 平成2年

編集 佐々木 彦藏

- ・やまびこ  
校長 根城 弘昌
- ・トランペットとともに  
36期 佐々木 太
- ・母校だより 42期生の進路
- ・毎日がクラス会(その九)
- ・東京生活アンケートNo.5
- ・☆伝言板☆



## 第15号 発行 平成7年

編集 佐々木 彦藏

- ・山に教えられ  
教頭 村上 謙藏
- ・大湊高校を卒業してから  
愛知学院大学教授 齊藤 忠志
- ・随想 還暦を迎えて 畑中 皓二
- ・東京生活アンケートNo.10  
上山仁君20回防衛で有終飾る
- ・ボクシング 日本ジュニアミドル級防衛回数 日本新記録樹立
- ・母校だより 47期生の進路



## 第20号 発行 平成12年

編集 佐々木 彦藏

- ・中高一貫教育研究推進校指定  
教頭 中村 一郎
- ・随想 第二の人生のスタート

## 第25号 発行 平成17年

編集 富澤 千里

- ・NTT在職三十七年を顧みる  
監事 太田 功
- ・東京生活アンケートNo.15  
母校だより 53期生の進路
- ・随想 渡米(太平洋航路)  
校長 星 和夫
- ・ふるさと点描  
副会長 佐々木 彦藏
- ・東京アンケートNo.20  
大湊高校の佞武多
- ・母校だより  
総合学科第1期生の進路状況  
進学率が66%となる
- ・下北半島学部活動紹介  
同期会だより  
あしごき会 19名が海外旅行



## 第30号 発行 平成22年

編集 立花 善裕

- ・郷土愛 この不思議なもの  
会長 佐々木 彦藏
- ・復活を目指して  
校長 工藤 哲也
- ・近況雑感  
もの言えない時代があった
- ・「うそりの風の会」の発会
- ・ふるさとの本紹介  
「釜臥山信仰と自然」
- ・「下北半島の埋没林と海底林」  
東京同窓会この一年
- ・大湊の祭りあれこれ⑦  
同期会だより
- ・あしごき会 2014夏の集い
- ・喜寿を祝う会 星 登美雄
- ・古希を祝う 三八同期会
- ・「安堵会」16期生の集い
- ・「東京生活」アンケートNo.30



## 第35号 発行 平成27年

編集 立花 善裕

- ・恩師健在「無題」  
岩崎 守秀
- ・東京同窓会っていつから?
- ・東京同窓会のこの一年
- ・第4回花見の会 鎌倉
- ・あしごき会 12名が海外旅行
- ・憧れのエーゲ海クルーズ  
同期会だより
- ・あしごき会  
柳青める銀座で安堵会
- ・大湊の祭りあれこれ②  
濱谷勝也大先輩を偲んで
- ・東京生活アンケートNo.25  
近況だより 國田 金光(13期)



## 第35号 発行 平成27年

編集 立花 善裕

- ・特集 下北道遥  
昭和の大湊駅とその周辺
- ・高齢化社会と定年  
会長 齊藤 忠志
- ・大湊高校近況  
校長 福士 広司
- ・近況雑感  
もの言えない時代があった
- ・「うそりの風の会」の発会
- ・ふるさとの本紹介  
「釜臥山信仰と自然」
- ・「下北半島の埋没林と海底林」  
東京同窓会この一年
- ・大湊の祭りあれこれ⑦  
同期会だより
- ・あしごき会 2014夏の集い
- ・喜寿を祝う会 星 登美雄
- ・古希を祝う 三八同期会
- ・「安堵会」16期生の集い
- ・「東京生活」アンケートNo.30

## 歴代編集長

- ・佐々木 彦藏  
第1号から20号まで
- ・富澤 千里  
第21号から27号まで
- ・立花 善裕  
第28号から39号まで



## 機関紙の変遷

編集長 逢坂 誠一郎

・紙面の变化  
創刊号より第24号まで(第8号と第9号を除く)永らくB4版2ページ構成(表裏)であったが、第25号からA4版4ページ構成となり、第32号からは6ページ、そして第34号からは8ページ構成となり現在に至っている。

また、紙面のカラー化は第28号からである。

## 連載記事の変遷

・連載記事の変遷  
会員の職場を訪問する企画が創刊号より第5号までであった。その企業は、東京瓦斯電炉(株)、アトム(株)、ソニー(株)、厚木工場、(有)葉金属工業、そして三晃(株)である。同窓生夫婦の紹介記事は創刊号より第10号まで計9回続いた。

なんとといってもロングラン企画となったのは新卒者へのアンケートである。最初のアンケートは第6号であり、最終回は第35号である。実に30年に亘って新卒者の声を吸い上げてきた。まさに世代を超えた声である。

# 今年の大湊高校



体育祭 7月20日(火)



耐久遠足 10月8日(金)



大高祭 10月20日(水)～22日(金)



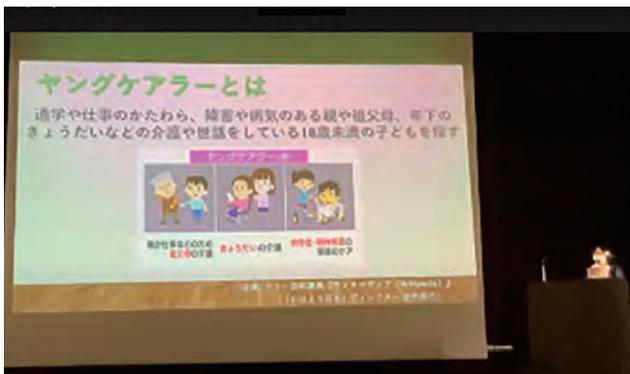
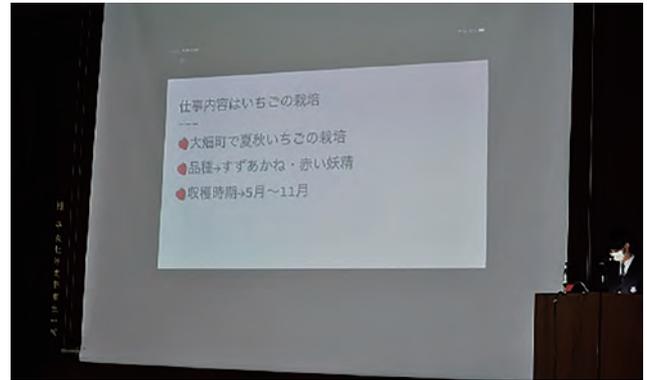
球技大会 12月22日(水)、23日(木) / 場所:むつマエダアリーナ

新型コロナウイルスの影響もありましたが、中止することなく行うことができました。様々な制限はありましたが、ようやく生徒の笑顔が学校に戻り始めました。

# 令和3年度 第7回総合学科発表会

日時 令和3年12月1日(水)  
場所 大湊高校第1体育館

1年次から3年次まで合わせて7つのグループと8名の研究発表がされました。中でもヤングケアラーについて発表した3年次の中村颯来（なかむら そら）さんの発表は本校の代表として県大会でも発表し、審査員特別賞を受賞しました。



審査員特別賞を受賞した中村さんの発表

健康をテーマに生徒が考案し販売した「ムチュラン弁当」

# 風間浦村豪雨災害への支援金

日時 令和3年11月26日(金)  
場所 風間浦町役場

8月に記録的豪雨により被災した風間浦村へ支援金を贈呈しました。この支援金は10月に行われた大高祭で3年次が行った模擬店での売上の1部を充てています。当日は生徒会長、3年次のホームルームの代表が出席しました。



集合写真



生徒会長の岩崎くん（写真左）

# 学校だより

## 校長あいさつ



大湊高校 校長  
千葉 栄美

同窓生の皆様。今年度も大湊高校への変わらぬ御支援を本当にありがとうございます。沢山の温かい言葉をかけていただいた一年でした。

二十年ほど前に勤務していたため、その頃の卒業生がお便りをくれたり、直接学校に訪ねてきてくれることも多くありました。皆びつくりするほど立派になって、それぞれの人生を力強く生きていました。中には「手土産の代わりに東京で会社をやってる友人を紹介します。」と言つて、その場で電話をつないでくれた方もいました。果たして、自分が母校にそれだ

けの想いを持つているか?と自問自答すると、卒業生としての自覚も責任も感じていない自分がいます。大湊高校には卒業して何年たっても母校を想ってくださいる方々がこんなにいるのはなぜなのでしょう?と考えてみました。一つはそれぞれが精一杯高校三年間を過ごしたからなのだと思います。不器用だったり、友人とぶつかったりしたとしても、力いっぱい、精一杯取り組んだ三年間があるからなのだと思います。そしてもう一つは卒業後のつながりがあるからなのだと思います。同窓会の皆さんがそれを支えてくださっています。ありがたいなあ・・・と思います。

今在籍している生徒たちも精一杯の三年間を過ごし、それぞれの人生を力強く歩み、やがて皆さんのように母校を想う人になってもらえるよう、教職員一同精一杯頑張ります。統合しても大湊高校の歴史がなくなるわけではありませぬ。これからもどうか母校へ厳しく、そして温かいまなざしを向け、支援していただくようお願いいたします。

# 生徒会長あいさつ

## 二年 岩崎 敏起

私は「ワンランク上のスクールライフへ」をスローガンに、この大湊高校に革命を起こしたいと考えています。そのために、まず、学校を動かす原動力となる生徒会執行部をパワーアップさせます。そして、生徒会執行部のリーダーシップのもとで、学校全体の変革を実現していくことを目指します。

私はチームの中に良い影響を与える者が一人でもいれば、チーム全体にも良い影響がどんどん広がっていくと考えています。学校の中心となる生徒会執行部の質を高めることで、最終的に「大湊高校」というチームのパワーアップを図りたいと考えています。

革命を起こすにあたり、あまたの厳しく険しい山が立ちまわります。変革を好まない人たちもいるでしょうし、変革のために理解を得ることも容易なことではないというところは重々承知しております。

しかし、私にはそんなことを恐れる必要はありません。なぜなら、私には非常に頼もしい仲間がたくさんいるからです。そんな仲間と一緒にあれば革命を起こすことは可能であると確信しています。ただ手探り状態であり、試行錯誤を繰り返しているところではあります。今よりもワンランクもツーランクもインフィニティ(無限大)に進化していける大湊高校を目指し、仲間と共に精進して参ります。



生徒会長あいさつをする岩崎くん  
(球技大会開祭式にて)



# 令和3年度卒業生の進路決定先一覧

令和4年2月9日現在

※ 学校・企業名等は順不同です。○数字は人数です。

## ○ 国公立4年制大学(5名)

青森公立大学経営経済学部(経済学科)②、愛知県立芸術大学美術学部デザイン・工芸学科メディア映像専攻、青森県立保健大学健康科学部(社会福祉学科)、弘前大学教育学部初等中等教育専攻小学校コース

## ○ 私立4年制大学(40名)

青森大学社会学部(おつキャンパス)④、神田外語大学外国語学部アジア言語学科韓国語専攻、青森大学総合経営学部②(うちおつキャンパス①)、国土館大学体育学部スポーツ医科学科、青森中央学院大学看護学部看護学科②、東京工科大学医療保健学部臨床工学科、青森中央学院大学経営法学部経営法学科④、上武大学ビジネス情報学部スポーツ健康マネジメント学科②、八戸工業大学感性デザイン学部感性デザイン学科、日本女子体育大学体育学部子ども運動学科、八戸学院大学健康医療学部看護学科、駒沢女子大学人間総合学群人間関係学類、弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科、城西大学経営学部総合マネジメント学科、弘前医療福祉大学保健学部看護学科、城西大学薬学部医療栄養学科、柴田学園大学生生活創生学部こども発達学科②、国際武道大学体育学部体育学科③、東北学院大学文学部英文学科、日本工業大学建築学部建築学科、札幌学院大学心理学部臨床心理学科②、多摩大学経営情報学部経営情報学科、札幌国際大学スポーツ人間学部スポーツ指導学科、産業能率大学情報マネジメント学部現代マネジメント学科、北海道情報大学情報メディア学部情報メディア学科、中京大学スポーツ科学部競技スポーツ科学科、金沢工業大学工学部電気電子工学科

## ○ 国公立短期大学(2名)

岩手県立大学盛岡短期大学部(国際文化学科)、山形県立米沢女子短期大学(国語国文学科)

## ○ 私立短期大学(18名)

青森明の星短期大学下北キャンパス(子ども福祉未来学科キャリアビジネスコース)④、弘前医療福祉大学短期大学部(救急救命学科)②、青森明の星短期大学(子ども福祉未来学科キャリアビジネスコース)②、仙台青葉学院短期大学(ビジネスキャリア学科)②、青森明の星短期大学(子ども福祉未来学科保育専攻)、仙台青葉学院短期大学(こども学科)、青森明の星短期大学(子ども福祉未来学科コミュニティ福祉専攻介護福祉コース)②、城西短期大学ビジネス総合学科、青森中央短期大学(食物栄養学科)、埼玉女子短期大学国際コミュニケーション学科

## ○ 専修学校(38名)

東京電子専門学校(診療放射線学科)、高山美容専門学校(美容学科)、葵会仙台看護専門学校、東京ビューティーアート専門学校(エステティック科)、JR東京総合病院高等看護学園、東京テクノ・ホルティ園芸専門学校(フラワーデザインコース)、専門学校社会医学技術学院、東京IT会計公務員専門学校大宮校(情報システムコースITビジネス学科)、国際医療看護福祉大学校(臨床工学技士学科)、東京ブレーメン専門学校(ペットビジネス学科動物看護コース)、八戸看護専門学校(看護学科)②、仙台こども専門学校(保育科)③、日本医科大学看護専門学校、仙台ビューティーアート専門学校(トータルビューティー科)、青森県立むつ高等技術専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校(医療秘書科、歯科アシスタント学科)、青森歯科医療専門学校(歯科衛生士科)、仙台大原簿記情報公務員専門学校③、青森県ビューティー&メディカル専門学校、仙台農業テック&カフェ・パティシエ専門学校(調理師科)、青森県ヘアアーティスト専門学校(美容科)、仙台総合ペット専門学校(トリマー科)、東奥保育・福祉専門学院(保育科)、仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校、八戸保健医療専門学校(歯科衛生士学科)②、仙台保健医療福祉専門学校(歯科衛生学科)、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ(調理科)、仙台リゾート&スポーツ専門学校(スポーツトレーナー学科)、盛岡外語&プライダル専門学校(外語コミュニケーション学科)、仙台ヘアメイク専門学校(ワーキングコース)、函館臨床福祉専門学校(介護福祉士科)、東北電子専門学校(情報システム科)

## ○ その他(2名)

ブレア女子専門部(ファッション販売員コース)、パンタンデザイン研究所(ファッション学部)

## ○ 管内就職(14名)

社会福祉法人桜木会、株式会社北日本機械むのき事業部②、村林電機株式会社、青森総合警備保障株式会社、一般社団法人公済会、株式会社みちのく銀行(銀行業務全般(下北地区))、株式会社トヨタレンタリース青森②、税理士法人青森さくら会計、有限会社おつ車体工業、リサイクル燃料貯蔵株式会社、有限会社丸山鉄砲火薬店(ファストフード販売員)、社会福祉法人吉幸会特別養護老人ホーム能舞の里

## ○ 県内就職(5名)

株式会社一心亭、株式会社アミノ[うまい鮎鮎]、ネットトヨタみちのく株式会社、日本ホワイトファーム株式会社、日本テクサ株式会社青森事業所

## ○ 県外就職(9名)

株式会社アセンド、株式会社ファインズ東京、日本通運株式会社仙台支店、株式会社カブキヤ、株式会社ロピア、株式会社光栄工業、日鉄鉱業株式会社、株式会社きたむら、株式会社オフィスコンフォートM

## ○ 自衛隊(9名)

一般曹候補生(海)⑤(空)①(陸)①、自衛官候補生(海)①(陸)①

## ○ 公務員(2名)

下北地域広域行政事務組合消防職員、北海道警察官B

## Information インフォメーション

### 皆様の声をお寄せください

同窓会報の紙面をさらに充実させるために、ぜひ会員の皆様から話題をお寄せください。

- 会員に関する心温まる話題
- 活躍している会員の様子
- 特集してほしい企画 etc

### 会報の配布にご協力願います

現在、会報はいろいろな方法で配布しています。しかし、「えっ、こんな会報があったの?」という

声をよく耳にします。配布にご協力いただける会員の方は、ぜひ事務局までご一報ください。

### 【現在の主な配布・閲覧方法】

- 会員・生徒保護者等を経由
- 市役所・町村役場の閲覧コーナー
- 同窓会の各会合・イベントで配布
- 学校HPで公開 etc

### 【お問合せ】

大湊高校同窓会事務局

★電話 0175(24)1244

★FAX 0175(24)2680

★メール dosokai-omn.h@asn.ed.jp